

活動実績

▶グループ利用

	11月	12月	1月	2月
たんぼぼ	4回	4回	4回	4回
ドルフィンクラブ	4回	4回	4回	4回
めだかの学校	4回	2回	1回	1回
マンボーキッズ	2回	2回	2回	2回
にこにこスポーツクラブ	4回	4回	2回	4回
かわうそくん	3回	2回	2回	2回
すいみーず	2回	2回	2回	2回
フレンドキッズ	2回	3回	2回	2回
ヒップポポの会	2回	2回	2回	2回
ペンギンの会	2回	2回	2回	2回
さとちゃんず	3回	3回	3回	3回
元気っ子	1回	1回	2回	1回
いちごクラブ	1回	1回	1回	1回
すまいるクラブ	1回	1回	0回	2回
ホワイトベアーズ	1回	1回	1回	1回
ファミリー利用	8回	8回	6回	10回

▶個人利用

視覚障害者	4回	2回	2回	2回
知的障害者	16回	12回	13回	9回
脳性まひ障害者	1回	2回	4回	2回
一般障害者	2回	2回	2回	2回

●利用者延べ人数 215名 214名 226名 201名

●ボランティアスタッフ活動延べ人数 262名 257名 267名 239名

●事業収入 776,700円 774,100円 778,200円 720,000円

お知らせ

第2回 PV in アジュール舞子

8月3日(土)と8月4日(日)



今年の夏も、アジュール舞子へいきます。
参加される方は、今から日程の調整よろしくお願ひします。
雨天の場合は、8月10日(土)と8月11日(日)に順延です。

お願い

子どもたちの障害者手帳、スイムキャップ、水着、ゴーグルなどの紛失が、ときどきあります。
ボランティアも気をつけますが、保護者の皆さんも、パトントッチのときに持ち物点検を心がけてください。
万一、完全に紛失したときは、事務局とボランティアと利用者(保護者)が、3分の1ずつ費用を負担して購入しています。

ボランティアスタッフの皆さんへ

子どもたちが、ボランティアのメガネ、コンタクトレンズ、ゴーグル、かばんなどを毀損した場合、NPO保険(=ボランティア保険)の対象にはなりませんのでご注意下さい。
何か良い方策がないか、事務局で検討中です。

事務局の動き

- 12月2日 PV設立2周年記念パーティー (大林ビル29階 六甲の間)
- 2月13日 読売新聞「ボランティア21世紀」欄に PVボランティア募集が掲載
- 2月13日 日赤救急法救急員養成講習受講(丸山、田上)
- 2月18日 PV事務所のIT工事(ADSLへ切り替える)
- 3月2日 毎日新聞(夕刊)に紹介記事が掲載
- 3月2日 2001年度PV社員総会
- 3月15日 「COMVO」NPO特集に掲載(巻頭カラー)

平成14年度(4月~6月度) 日本赤十字社救急法等のご案内

【救急法】 受講年齢15歳以上 (年9回開催) 教材費3,000円

◆第1回 救急法救急員養成講習会<全4日間>
(募集期間:3月20日~30日) 実施場所(大阪赤十字会館)
4月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)10:00~17:00

◆第2回 救急法救急員養成講習会<全6日間>
(募集期間:4月20日~30日) 実施場所(大阪赤十字会館)
5月21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金) 18:00~21:00
5月25日(土)、26日(日)10:00~17:00

【水上安全法】 受講年齢18歳以上 (年2回開催) 教材費2,000円

◆第1回 水上安全法救助員養成講習会<全5日間>
(募集期間:4月20日~5月20日)
6月3日(月) 10:00~17:00(大阪赤十字会館)
6月4日(火)、5日(水)、6日(木) 10:00~17:00(大阪プール)
6月7日(金) 10:00~17:00(大阪赤十字会館・大阪プール)

◆第2回 水上安全法救助員養成講習会<全8日間>
9月中旬に夜間講習で8日間実施の予定

詳しくは、<http://www.osaka.jrc.or.jp>

3月2日(土)毎日新聞(夕刊)

◆<大阪府>プールボランティア説明会 30日(土)18時半~、大阪市中央区北浜東、エル・大阪。実際の活動は大阪府内のプールの随時。NPO法人プール・ボランティア(06-4794-8299、<http://www.pool-npo.or.jp>)



障害者が親しみやすく安全な水泳

障害者がある人とプールで遊ぶ活動をしている大阪のNPO法人「プール・ボランティア」事務局長の織田智子さん

「子どもの成長や笑顔を見て元気をもらった」という声をよく聞きます。障害がある人にとって水泳は一番親しみやすく安全なスポーツ。支える側をもっと充実させたい。

利用者(知的障害、身体障害)がある人やそのグループで、ほとんどが子どもです。ボランティアは看護婦さんや消防士さんなどいろいろありますが、普通の会社にお勤めの社会人も多い。学生さんも頑張っています。くたくたに疲れるけれど、「子どもの成長や笑顔を見て元気をもらった」という声をよく聞きます。障害がある人にとって水泳は一番親しみやすく安全なスポーツ。支える側をもっと充実させたい。

利用者(知的障害、身体障害)がある人やそのグループで、ほとんどが子どもです。ボランティアは看護婦さんや消防士さんなどいろいろありますが、普通の会社にお勤めの社会人も多い。学生さんも頑張っています。くたくたに疲れるけれど、「子どもの成長や笑顔を見て元気をもらった」という声をよく聞きます。障害がある人にとって水泳は一番親しみやすく安全なスポーツ。支える側をもっと充実させたい。

【池内敬芳】

《2001年12月以降のスタッフ紹介》

ボ-235 福田 英明	ボ-241 平田 稔	ボ-247 中川 めぐみ
ボ-236 今井 美里	ボ-242 山崎 昌代	ボ-248 石垣 久仁子
ボ-237 谷 周平	ボ-243 廉林 菜己子	ボ-249 藤澤 啓子
ボ-238 濱田 武志	ボ-244 武田 賀代	
ボ-239 平松 範久	ボ-245 伊藤 知香	
ボ-240 李 華良	ボ-246 嶋西 章	

2002年3月20現在

◇編集後記◇

今号から特集でグループ紹介をする予定です。
第一弾としてPV最多利用の「ドルフィンクラブ」を紹介いたしました。
嬉しいメッセージをありがとうございました。

次号は、東成プールを本拠地に活動している個性あふれる「たんぼぼ」をご紹介します。お楽しみに。
【編集責任者:Papachild】